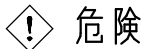




安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱い説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱い説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険** : 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

 **注意** : 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

1. 使用上の注意

危険

- 1) 端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

注意

- 1) 自動的に遮断した場合は、原因を取り除いてからハンドルを「ON」にしてください。火災のおそれがあります。
- 2) 保守・点検は、専門知識を有する人が上位遮断器を「OFF」し、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
- 3) 単相3線式専用の機種は、月に1回程度テストボタンを押して動作確認を行ってください。遮断器が「OFF」にならない場合は故障です。電気工事店へ連絡してください。

2. 施工上の注意

注意

- 1) 電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- 2) 配線作業は、上位遮断器を「OFF」し、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
- 3) 単相3線式専用の機種は、中性線を必ず中性相に接続してください。又、中性線欠相検出用リード線は負荷側の中性相に確実に締め付けてください。過電流又は中性線欠相で動作せずに火災の原因となります。
- 4) 4極ブレーカの場合、3相4線式の中性線を中性相に接続してください。過電流で動作せずに火災の原因となります。
- 5) 高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。火災や動作しないおそれがあります。
- 6) ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物及び雨水等が遮断器内部に入らないように施工してください。動作しないおそれがあります。
- 7) 電線接続の際、端子ねじを確実に締め付けてください。火災の原因になります。

標準締め付けトルク一覧表

ねじ径	ソルダレス端子	M5	M6	M8	M8 (六角穴付)	M12
締め付けトルク N・m (kgf・cm)	1.5~2.5 (15~25)	2.5~3.5 (25~35)	4~5 (40~50)	5.5~7.5 (55~75)	8~13 (80~130)	40~50 (400~500)

- 8) モータブレーカ及びモータ保護兼用ブレーカをモータ回路に使用する場合は、モータの全負荷電流に適合したブレーカを選定してください。
- 9) 本体の定格にあった電源に接続してください。不動作及び故障の原因となります。

3. 動作

- 1) 過電流や短絡事故が発生した場合、自動的にトリップし電路を遮断します。又単相3線式専用の機種では電路の中性線の欠相により過電圧（135V以上）が発生した場合、0.5秒以内に電路を遮断します。過電圧で動作の場合のみ白ボタンが突出します。
- 2) トリップした場合の動作表示
ハンドルが「OFF」の位置に止まるタイプと、「ON」と「OFF」の中間で止まるタイプがあります。中間で止まるタイプは、一度「OFF」側に戻してから再投入してください。

施工年月日

施工業者名

TEL.

NITto 日東工業株式会社

愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地

TEL.0561 (62) 3111 (大代)